

【天国への手紙 2月4日放送分】

いじいのコウちゃんへ

ラジオネーム .. マイナス4度シー

コウちゃんが亡くなってから、

あつという間に、3回忌を迎えました。

あの日から2年が経ち、いろんな事に泣き笑いしてきました。

先日、久しぶりにコウちゃんの話をして笑いましたが、

本当はみんなが涙をこらえていたと思います。

親戚のみななどお墓参りに行く途中、大雪が降りましたが

着いた途端に、やみました。

きっと、コウちゃんがそうしてくれたんだと信じています。

おばさんも2年が経って、随分と元気になった様子です。

おばさんは、みんなの前ではあまり涙を流しませんでした。が、

家で1人の時はしばらく泣いていたようです。

たまに会いに行けば、いつも目は腫れていました。

メールをくれるロウちゃんの親友、

電話をくれるロウちゃんと同じ年の姪っ子、

お花を届けてくれる友人、会いに来てくれるサークルの友達、

辛くなりそうになった時、

話を聞いてくれる人達に支えられているようです。

「ロウちゃんは、私のことを「戦友だ」と言いましたね。」

私も「同じ思いの人が近くにいる」とうらやましく、

親戚にーTや情報関連に詳しい人がいるというのは救いでした。

これからまたくさん学び直さなければなりません。

この年齢になって物覚えも悪くなってきたので、

めっくろしめっくろです。

「ロウちゃんに話したら、どんな返事くれるのかな？」

「ロウちゃんならどう思うかな？と考えるながら、」

仕事をしながら勉強も頑張っていけますね。

リクエスト

（ 襟裳岬 / 森進一 ）